

令和 5 年度第 2 回岡崎市放課後児童クラブ支援員研修会レポート

【日時】 2023 年 10 月 11 日（水）9 時 30 分～10 時 30 分

【会場】 岡崎市役所福祉会館 6 階大ホール

【内容】 防災減災講座

【講師】 岡崎市防災課

【クラブ】（ 風の子クラブ ）

【名 前】（ 鈴木 美幸 ）

本日の研修で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

今回、風の子クラブのある地域において、水害の影響があるのかを真っ先に頂いた資料で調べ、危険ではなかったので安心した。

6月に起こった水害では、朝のうちに根石小の校長から、子どもたちは保護者の引き渡しにすること、保護者が引き渡しに来られなかった場合、風の子で子どもの受け入れが可能かどうかの打診があった。日ごろから学校と連絡を取っているおかげでスムーズな対応ができたことはよかったと思う。学校と連携をとっておくことはやはり必要だと、校長からの電話で強く感じた。

災害時、何かしらが原因で風の子の保育室が使えないであるとか、指導員が出勤できないとなった場合の学校や保護者への対応は、指導員の誰もができるようにしていきたい。

研修の中で災害時における備蓄品が市民の3分の1しかないとの説明を受け、少し焦った。学童保育所はもちろん、自宅もしっかり準備をしなければならないと思った。

災害は自身で防ぐことができるものと、そうでないものに分かれると思う。自身で防ぐことのできる災害に関しては、しっかりと準備し後悔のないようにしなければならない。

これを良い機会とし、風の子にあるアルファ米の賞味期限の近いものを、数年前に行ったように、防災意識を高めるために子どもたちに食べてもらう機会を作ろうと思った。